

・人 広報



主な
話題

稲刈りはじまる
サツマイモ収穫はじまる
青年部・JA職員の交流会開催
伊達野菜をPR！ 他

10月号
NO.696



TOPICS

朝晩の寒暖差が激しくなり秋本番といった感じですね！季節の変わり目は体調を崩しやすいので、たくさん食べてしっかり休んで体調を整えていきましょう！

■ 稲刈りはじまる

8月下旬から伊達市内の水田では稲刈りが始まりました。今年度も高温の影響で成長が著しく、例年より10日以上早く稲刈りが開始された一方、収穫全盛期の雨の影響を受け刈り遅れとなった生産者もいます。担当者によると「品質に関しては、1等米比率は良好で低たんぱく米も出ているが、一部整粒不足や胴割れもあり2等米となっている。伊達のオリジナルブランド「伊達武者」は低たんぱく米を用意しているので是非ご賞味いただきたい。」と話しました。

令和7年度の水稲作付面積はななつぼし104.3ha、ゆめぴりか41.2ha、その他が

32.9haの計178.4haで、昨年より4.9ha増加しています。



稲刈りのようす

■ サツマイモ収穫はじまる

9月上旬、伊達市内ではサツマイモの収穫が例年より10日程早く開始されました。事業推進室によると今年は定植時の活着が良好で、その後の天候にも恵まれたことから順調な生育状況で収穫期を迎えられたとの事です。収穫されたサツマイモはこの後出荷され苫小牧市にある国内最大規模のサツマイモ選果場にて箱詰めされた後、消費者の元へと届けられます。

また、今年は伊達産のサツマイモを使用した芋ようかんへの加工にも取り組んでおります。完成した際には農協だよりでもお知らせいたしますので、ぜひご賞味ください。



ポテカルゴでの収穫作業のようす



■ 栄養教諭農村ホームステイ受入

9月4日(木)、伊達市農協青年部では日胆地区農協青年部協議会の活動として、栄養教諭農村ホームステイを行い、栗橋勝利部長の馬鈴薯圃場にて登別市の栄養教諭1名を受け入れました。当日はポテトハーベスターの上で緑化した芋やゴミを取り除く作業に従事し、慣れない作業ながらも「ゴミや悪いものをいち早く見つけるのが楽しい」と意欲的に作業にあたっていました。

この活動は、北海道教育委員会が主催する研修会の一つで、「採用1年目の栄養教諭に対し職に関する指導及び給食管理について、基礎力を身に着ける研修を行い、栄養教諭の資質向上を図る」ことを目的に毎年実施されています。



作業について指導を受けるようす

■ 青年部・JA 職員の交流会開催

9月12日(金)、グリーンセンターにて伊達市農協青年部とJA役職員による交流会が開催されました。当日は入部予定者を含む青年部員15名とJA役職員20名、招待者2名の過去最高37名が参加し、栗橋部長の挨拶、松本副組合長による乾杯の後、青年部・職員それぞれの自己紹介が行われました。また、BBQを囲みながら普段関わることのない部署の職員との交流や、部員間でも情報交換などが行われ、有意義な時間となりました。参加した部員は、「たくさんの職員の方が来てくれて楽しんでもらえたようでとても嬉しい。」と話していました。



参加者による記念撮影

■ 東小学校2年生サツマイモ圃場見学

9月18日(木)、東小学校2年生の児童らが伊達学の授業の一環として青年部のサツマイモ圃場の見学に訪れました。前日の授業でサツマイモの育ち方などを学び、各々質問事項を考えて当日を迎えた児童たちは、「収穫する時にそのまま引っ張ったらダメなのはなぜ?」

「苗はどうやって作るの?」と意欲的に質問をしながらスケッチをしていました。10月には今回スケッチしたサツマイモを自分たちの手で掘る収穫体験も行われる予定で、児童たちは「早く食べたい!」と心待ちにしている様子でした。



さつまいもの写生をする児童

■ 伊達野菜をPR!

9月13日(土)、JA伊達市女性部・青年部では、くみあいマーケット本店にて伊達産野菜の無料配布を行いました。伊達野菜の魅力をPRすることを目的としたこの取り組みは、マーケットでのお買い上げ金額3000円以上の先着300名の方々へ女性部と青年部が手塩にかけて育てた馬鈴薯・南瓜などの旬の野菜10品目を配布しました。女性部の大平愛子部長は「野菜を受け取りとても喜んでくれた方も多くおられた。生産者とお客様とのコミュニケーションにも繋がる良いイベントだった。」と話しました。



配布のようす

■ 本所自衛消防訓練実施

9月19日(金)、JA伊達市本所では地震による災害を想定した自衛消防訓練を実施しました。地震により2階給湯室から出火したことを想定し、通報から初期消火、避難誘導、人員確認などの一連の流れを確認しました。また、避難後には消火器訓練が行われ、消火器の使用方法などを確認しました。

突如襲い掛かる天変地異に備え、落ち着いて行動する為にも日頃から防災意識を高めていきましょう。



消火訓練のようす

北海道農業・農村と歩み続ける

ニューカントリー

(株) 北海道協同組合通信社

TEL 011-209-1003



2次元コードからも
お申込みいただけます



🌱 定期購読のご案内 🌱

ニューカントリーは 1954 年創刊の北海道の農業専門誌です。栽培・土づくりといった基本技術から最新の試験研究、経営の考え方や政策の動向、暮らしに役立つトピックなど、北海道の農業・農村に関わるさまざまな情報を掲載しています。



年間購読料

22,757 円

(増刊号込み・年 14 冊)

[通常号] 1,364 円

[夏増刊号] 2,114 円

[秋増刊号] 4,275 円

(いずれも送料・税込み)

ちゃんとチェック!

最低賃金



働く人も、雇う人も、確認を忘れずに ☒

北海道 最低賃金

令和7年
10月4日 から
時間額

1,075 ^{前年比 UP} 65円 **円**

最低賃金とは、働くすべての人に賃金の最低額を保障する制度です。

WEBで確認!

最低賃金に関する
特設サイト

最低賃金 特設サイト



最低賃金に関する
お問い合わせは
北海道労働局または
最寄りの労働基準監督署へ

北海道労働局



賃金引上げ
特設ページ

賃金引上げに向けた支援策
等を掲載しています。

賃金引上げ特設ページ



中小企業事業者
の皆さんへ



業務改善
助成金

最大600万円を助成



生産資材課よりお知らせ

農業用ビニール・ポリ処理についてのお知らせ

下記日程にて廃プラ(塩ビ・ポリ)回収を行います。異物混入には十分注意願います。また、回収日には混雑が予想されますが、ご協力のほどよろしくお願い致します。

1. 場 所 伊達市館山町 伊達市農協麦乾施設
2. 日 程 **11月20日(木)** 黄金・稀府・東・中央・室蘭・登別
11月21日(金) 関内・長和・有珠・室蘭・登別
3. 時 間 午前 **9:30～11:30** 午後 **13:30～15:30**
※時間厳守でお願いします。

4. 注意事項

- ◎ 必ずフレコンバックにて搬入して下さい。
- ◎ 硬質塩ビ管、発泡スチロールは受入出来ません。
- ◎ 塩ビ・ポリの分別をしっかりと行ってください。
- ◎ 検量時には必ず立会下さい。
- ◎ 委任状が必要ですので必ず印鑑をご持参ください。

<廃プラ回収料金について>

	単価 (税別)
農 業 用 ビ ニ ー ル	30円/kg
農業用ポリエチレン	15円/kg
運 賃	11円/kg



◆お問い合わせ▶グリーンセンター…TEL: 0142-23-6115(岩崎・伊藤)



◎今年度より増刊号として家計簿のみの販売をします◎

(『家の光』12月号に別冊付録としては付きません)

家の光

『家の光』増刊号
2026年 家の光 家計簿 日記付き
●定価 **660円(税込)** (11月1日発行)

□ IENOHIKARI

お申し込みはお近くのJAへ

JAグループ 家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11
TEL 03-3266-9039 <https://www.ienohikari.net/>

「廃プラ」は焼かない捨てない ～ 守ろう環境 生かそう資源 ～

野焼・不法投棄は
法律で禁止
されています！

山林等への不法投棄の禁止

野焼きの禁止



罰則

5年以下の懲役もしくは1,000万以下の罰金またはこれらの併科
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」
第25条

不適切な処理は環境に
悪影響をおよぼします

●なぜ適正処理をしなければいけないの？●

- 農家の皆さんが排出する農ビやポリマルチ等は産業廃棄物です。
- 自分の家で焼いたり、自己所有地に埋立てる事は「廃掃法」により禁止されています。
- 廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により排出事業者（農家）の自らの責任で適正に処理する事が義務付けられています。

- 20ℓ以上のポリタンク・金属・グラスファバーアルミ袋等回収できない物に関しましては搬入をお断りしていますのでご了承ください。

●農業用廃プラの分別方法は？●

- 塩化ビニルフィルム・ポリエチレンフィルム等の種類別に分別して下さい。
- 土や砂はできる限り取り除き、針金等の遺物は絶対に混入させないで下さい。

農業用プラスチックフィルムの見分け方

■塩化ビニルフィルム（農ビ）

統一マークの表示

農ビ 概ね1mおきに印字あり

主な用途

- ・ハウス用被覆ビニール
- ・トンネル用被覆ビニール

農業用プラスチックフィルムの見分け方

■ポリエステルフィルム（農ポリ）

統一マークの表示

PE 印刷されていないものが多いが概ね1mおきに印字あり

主な用途

- ・マルチ（白・黒等）
- ・内張カーテン
- ・ハウス用被覆フィルム
- ・牧草ラップフィルム

★農業空容器の処理

ポリの容器に限る
使い切ったもので軽く水洗いしたものの
キャップをとりラベルをはがす
（農薬が残らない様に使用時は使い切る）



伊達市（事務局 購買部 生産資材課）

T E L 0142-23-6115 F A X 0142-23-0922

私たちが寄り添えることを、もっと。

JA共済

全農

JAバンク

今回のテーマ

健康対策

“見落としがちな2つのポイント”

ナビゲーター
阿部祐一さん

ポイント
7

「たかが、いびき」と油断していませんか？
**睡眠時のいびきを解消して
生活習慣病リスクを減らそう**

病気になつてから治すのではなく、かからないようにする。予防医学が今注目されています。運動を習慣にして、食生活を見直すことが推奨されていますが、見落としがちなのが睡眠の質。睡眠の質が良くないと十分な休息をとれず、健康に悪影響をもたらします。「いびき」は睡眠の質に大きく関係し、様々な病気の前触れともいわれています。「たかが、いびき」と軽く捉えず、病気の予防の一つとして、いびき解消に取り組みましょう。いびきとは鼻やのどの気道が狭まったところを空気が通る時に鳴る音のこと。「あごが小さい」「扁桃腺が腫れやすい」「肥満体型」の人が発生しやすい傾向があります。また、年齢を重ねると舌の筋肉が衰え、舌がのどの奥に落ちて気道が狭まることで、いびきが発生しやすくなります。そのため、「歳をとってからいびきをかくようになった」という方も多いのではないのでしょうか。いびきを放置すると、睡眠中に一時的に呼吸が止まる「睡眠時無呼吸症候群」になるリスクが高まります。発症後は日中に強い眠気に襲われ、症状が進むと高血圧・心筋梗塞・糖尿病うつ病など他の病気を引き起こす可能性も。

いつまでも健康でいるために、「日常的にいびきをかいている」という方は専門の医療機関を受診することはもちろん、まずは自宅で、手軽にできる「いびき対策法」にトライしてみましょう。

ニコッと継続が大切！

自宅でできるいびき対策法

舌の筋トレ

口を開け、舌を前に突き出して前後左右に動かしたり、舌を上あごに押し付けたりして舌の筋肉を動かす運動を毎日数分間行いましょう。睡眠時に舌がのどの奥に落ち、気道が狭くなる「舌根沈下」を予防します。



シムスの体位による睡眠

左半身を下にして横向きになり、上側にくる脚はひざを曲げ、下側の脚はまっすぐのばす。枕を使って頭と首をしっかりと支え、姿勢を安定させることがポイント。スムーズな呼吸を促します。

※心臓疾患がある方は負担になる可能性があります。主治医と相談の上、実施ください。



睡眠の質を向上する

朝食に1杯のみそ汁

みそに含まれる必須アミノ酸の「トリプトファン」が、約14～15時間かけて睡眠ホルモンに変化し、快適な睡眠をサポート。野菜や海藻を入れると栄養バランスがアップ。



【監修】
医療法人RESM 理事長
日本睡眠学会評議員
白濱 龍太郎さん

私たちがまにまにから
いびきを指摘されるので
チャレンジしてみよう
と思います！

もっと

安心と満足をお届けするため…

ライフイベントなど
皆さまの暮らしのことお聞かせください！

聞かせア！
暮らしのこと
アンケートキャンペーン



アンケートの
回答はコチラから！

簡単なアンケートに答えると
抽選で合計600名様に
豪華賞品が当たるチャンス！

さらに！
W その場で当たるデジタルクーポン
チャンス！ 合計100,000名様

【病気やケガで入院した場合】

■ 1日あたりの医療費 約4万円

*医療費については公的医療保険が適用されます。

しかし、入院中にはこんな費用も /

■ 差額ベッド代	平均1日 約6,714円	全額自己負担
■ 食事代	1日 約1,470円	
■ 雑費 (パジャマやタオル・ご家族の交通費等)	1日 約7,604円	
自己負担額合計	1日 約15,788円	

■ 平均在院日数 28.4日

POINT

高齢になると、病気やケガの頻度も増えていくため、一生涯の保障をおすすめします。

以前、事故で大ケガをして、2か月半後に仕事復帰しましたが、通院はしていました。医療費以外にも備えられると安心ですね。



そこで！

医療共済

メディフル

日帰り入院からまとまった一時金が受け取れるから、医療費以外も備えられる

※出典:厚生労働省「令和5年 社会医療診療行為別統計」他、厚生労働省統計等をもとにJA共済連試算

25-481050198

ポイント

2

もしもの時、治療に専念するために
医療費以外に発生する費用への備えも



COLUMN

農場・家きん舎への高病原性
鳥インフルエンザ (HPAI) ウイルス侵入経路

渡り鳥によって国内に持ち込まれたHPAIウイルスが様々なルートで農場に侵入する可能性があります。農場・人・物・車両の消毒等を徹底して、家きん舎にHPAIウイルスを持ち込まない対策をお願いします。



みんなの総力で拡大を食い止める
日本の養鶏産業を
守りましょう！

過去数年連続して国内の農場で高病原性鳥インフルエンザ (HPAI) が発生しています。
また海外でも同様に猛威を振るっており、本年度も渡り鳥の移動とともに、国内の発生リスクが高まります。
関係者一同最大限の警戒をお願いいたします。

お願い

- ① 防鳥ネット、野生動物対策
- ② 手指消毒、車両消毒、専用衣服・専用靴への交換
- ③ 水の衛生対策
- ④ 異常な鶏の早期発見、発見したら直ちに家畜保健衛生所へ連絡・通報

JA全農グループ

私たちが寄り添えることを、もっと。- JA共済×全農×JAバンク -

農業・畜産業における 労務管理及び 労働災害防止説明会

農業・畜産業における
労務管理のポイントや
起こりやすい労働災害の防止対策を
わかりやすく解説します

開催日時

オンライン開催
(Zoom)

2025.10~2026.1
(毎月開催)

説明会の詳細は
こちらを
ご覧ください。



説明会概要



- 申込み方法の詳細は、裏面をご覧ください。
- 使用する資料は、受付サイト内に掲載しますので、印刷等の事前準備をお願いします。
- ログイン時の名前は、受付完了メールに記載されている「受付番号」を入力してください。

北海道労働局・労働基準監督署

農業・畜産業における 労務管理及び労働災害防止説明会日程

主催署に関係なく参加できます

対象	開催年月日	開催時間	主催署 (参考)
畜産業	令和7年10月16日	10:00～11:00	帯広
	令和7年11月11日	10:30～11:30	北見
	令和7年12月12日	14:00～15:00	釧路
	令和8年1月15日	13:30～14:30	稚内
農業	令和7年10月30日	14:00～15:00	滝川
	令和7年11月12日	13:30～14:30	旭川
	令和7年11月19日	14:00～15:00	名寄
	令和7年12月2日	15:30～16:30	北見
	令和7年12月12日	10:00～11:00	帯広
	令和8年1月15日	13:30～14:30	岩見沢



地域農業を元気に 話題や情報が満載

購読料
1カ月
(税込み)

本紙 2,980円
電子版 2,403円

●購読のお申し込みはJAへ



THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

日本農業新聞

<https://www.agrinews.co.jp>

知る、活かす、つなぐ～JAグループ情報共有運動



令和8年度
の活動

▶第35回理事会…令和7年9月30日(火)

<議案>

- 第1号 クミカン供給限度額及び貸越極度額の変更について
- 第2号 令和8年度営農計画書の審査方針並びに基準について
- 第3号 リスク評価書の改正について
- 第4号 燃料手当の支給単価の承認について
- 第5号 出資金持分譲渡について
- 第6号 第2・四半期監事監査日程について



スマホアプリ『JAコネクト』

JAからの情報配信手段として、スマホやタブレットのアプリに配信する「JAコネクト」を導入いたしましたのでご案内いたします。

※ご利用希望の方は、別紙「JAコネクト利用 申込書」に記入し提出願います。

※お問い合わせ先

審査課 担当 高橋 TEL: 23-2181



iPhone用



google用



未来を変える。 みんなで変える。

国営緊急農地再編整備事業

「伊達地区」 Vol.96

工事が進んでいます

現在、上館山地区と大平地区の工事を進めております。

進行具合は、工区ごとで差はありますが各工程の完了時に、受益者に立会を依頼し、現地にて段階確認を行い、次の工程に進む流れとなっております。

また、受益者ごとの設計内容に応じて暗渠排水や耕作道路等の整備も行っています。

今後も受益者の皆様のご協力により、工事を進めていきますので、よろしくお願いいたします。



◆問い合わせ先

伊達地区国営緊急農地再編整備事業促進期成会
事務局 (伊達市 経済環境部 農地整備課内)
TEL0142-82-6161(直通)

JAへの就職希望者100%就職 (令和6年度実績)

令和8年度入学生第2回募集

- 定員40名 ●男女共学 ●1カ年●寮完備(個室)/通学も可
- 受験資格: 満27歳未満(令和7年4月1日現在)/大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日: 12月6日(土) ●願書受付: 10月1日(水)~11月21日(金)消印有効
- オープンキャンパス随時開催中求

JAグループ職員養成校



一般財団法人

北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町 43-1

☎0120-918-417 【JAカレッジ】で検索

発行 伊達市農業協同組合(営農指導課編集)

〒052-8666 伊達市末永町74 TEL 0142-23-2181

E-mail kouhou@ja-dateshi.or.jp http://www.ja-dateshi.or.jp



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

